

三井住友・ グローバル好配当 株式オープン

【愛称:世界の豆の木】
【運用報告書(全体版)】

第34作成期 (2021年11月13日から2022年5月12日まで)

第 199 期 / 第 200 期 / 第 201 期
決算日2021年12月13日 決算日2022年1月12日 決算日2022年2月14日

第 202 期 / 第 203 期 / 第 204 期
決算日2022年3月14日 決算日2022年4月12日 決算日2022年5月12日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として世界の主要国（除く日本）の上場株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2005年5月31日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の主要国（除く日本）の上場株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバル好配当株式マザーファンド 世界の主要国の上場株式
当ファンドの運用方法	■主要国（除く日本）の好配当銘柄に分散投資を行い、配当収入等による安定収益に加え、中長期的な信託財産の成長を狙います。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバル好配当株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月12日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の、繰越分を含めた利子、配当収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	MSCIコクサイ高配当指数 (配当込み、円ベース)	期中騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
175期(2019年12月12日)	7,385	15	0.2	274.95	0.4	98.8	7,517
176期(2020年1月14日)	7,695	15	4.4	285.78	3.9	98.6	7,700
177期(2020年2月12日)	7,770	15	1.2	284.17	△ 0.6	99.0	7,638
178期(2020年3月12日)	6,112	15	△21.1	225.22	△20.7	98.2	5,880
179期(2020年4月13日)	6,248	15	2.5	232.75	3.3	98.2	5,974
180期(2020年5月12日)	6,260	15	0.4	233.95	0.5	97.8	5,987
181期(2020年6月12日)	6,482	15	3.8	239.93	2.6	98.3	6,195
182期(2020年7月13日)	6,642	15	2.7	243.70	1.6	98.7	6,330
183期(2020年8月12日)	6,932	15	4.6	257.19	5.5	98.4	6,594
184期(2020年9月14日)	6,937	15	0.3	254.17	△ 1.2	98.9	6,527
185期(2020年10月12日)	7,022	15	1.4	257.22	1.2	98.8	6,588
186期(2020年11月12日)	7,275	15	3.8	266.11	3.5	99.1	6,795
187期(2020年12月14日)	7,326	15	0.9	270.95	1.8	98.6	6,738
188期(2021年1月12日)	7,615	15	4.1	278.26	2.7	98.8	6,956
189期(2021年2月12日)	7,717	15	1.5	279.13	0.3	98.7	6,906
190期(2021年3月12日)	8,147	15	5.8	297.29	6.5	98.8	7,065
191期(2021年4月12日)	8,516	15	4.7	312.15	5.0	98.4	7,278
192期(2021年5月12日)	8,613	15	1.3	320.13	2.6	98.6	7,260
193期(2021年6月14日)	8,825	15	2.6	327.18	2.2	97.9	7,346
194期(2021年7月12日)	8,889	15	0.9	324.81	△ 0.7	98.2	7,338
195期(2021年8月12日)	9,173	15	3.4	330.40	1.7	99.1	7,523
196期(2021年9月13日)	9,018	15	△ 1.5	322.22	△ 2.5	98.4	7,327
197期(2021年10月12日)	9,089	15	1.0	327.31	1.6	98.1	7,317
198期(2021年11月12日)	9,662	15	6.5	340.92	4.2	98.0	7,657
199期(2021年12月13日)	9,688	15	0.4	337.88	△ 0.9	97.2	7,657
200期(2022年1月12日)	9,898	15	2.3	360.63	6.7	96.5	7,787
201期(2022年2月14日)	9,496	15	△ 3.9	354.14	△ 1.8	95.7	7,437
202期(2022年3月14日)	9,290	15	△ 2.0	345.38	△ 2.5	95.8	7,260
203期(2022年4月12日)	10,314	15	11.2	393.56	13.9	96.4	8,046
204期(2022年5月12日)	9,823	15	△ 4.6	381.42	△ 3.1	96.4	7,599

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、2010年3月31日を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI コクサイ高配当指数 (配当込み、 円ベース)		株式組入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第199期	(期 首) 2021年11月12日	円 9,662	% -		% -	% 98.0
	11月末	9,486	△ 1.8	340.92	△ 2.9	97.1
	(期 末) 2021年12月13日	9,703	0.4	337.88	△ 0.9	97.2
第200期	(期 首) 2021年12月13日	9,688	-	337.88	-	97.2
	12月末	10,013	3.4	354.79	5.0	96.1
	(期 末) 2022年1月12日	9,913	2.3	360.63	6.7	96.5
第201期	(期 首) 2022年1月12日	9,898	-	360.63	-	96.5
	1月末	9,481	△ 4.2	351.65	△ 2.5	91.9
	(期 末) 2022年2月14日	9,511	△ 3.9	354.14	△ 1.8	95.7
第202期	(期 首) 2022年2月14日	9,496	-	354.14	-	95.7
	2月末	9,395	△ 1.1	349.77	△ 1.2	95.8
	(期 末) 2022年3月14日	9,305	△ 2.0	345.38	△ 2.5	95.8
第203期	(期 首) 2022年3月14日	9,290	-	345.38	-	95.8
	3月末	10,284	10.7	383.05	10.9	96.1
	(期 末) 2022年4月12日	10,329	11.2	393.56	13.9	96.4
第204期	(期 首) 2022年4月12日	10,314	-	393.56	-	96.4
	4月末	10,086	△ 2.2	388.79	△ 1.2	96.2
	(期 末) 2022年5月12日	9,838	△ 4.6	381.42	△ 3.1	96.4

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

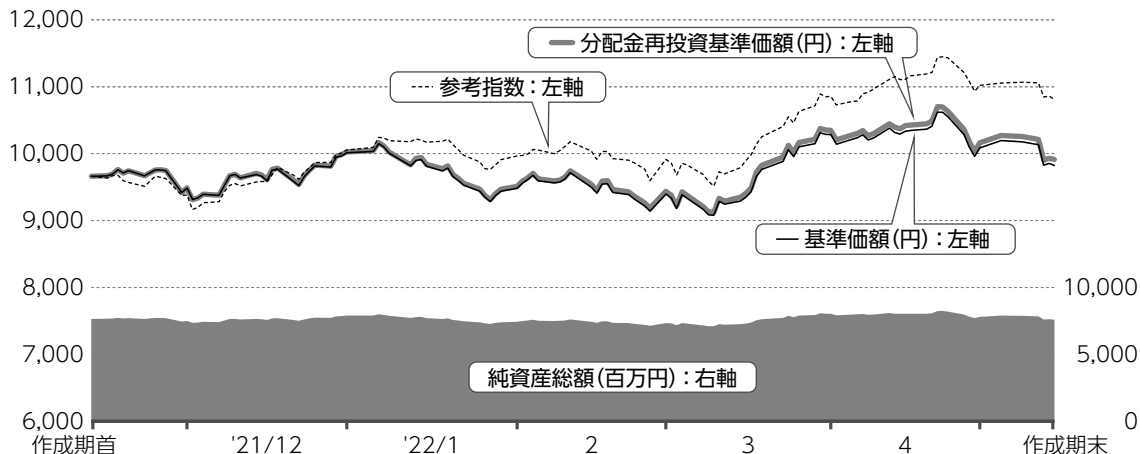
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	9,662円
作成期末	9,823円 (当作成期既払分配金90円(税引前))
騰落率	+2.6% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIコクサイ高配当指数(配当込み、円ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、日本を除く世界の主要国の上場株式の中から、配当利回りと配当成長力に注目した銘柄選択を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 経済再開の動きから、サービスや非耐久財などの出遅れていた分野の銘柄に株価の回復が見られたこと
- 原油価格の上昇から保有するエネルギー関連株が上昇したこと
- 安定的な業績が評価され保有する生活必需品銘柄などが上昇したこと
- 主要通貨に対し円安が進行したこと

下落要因

- 長期金利の上昇やウクライナ情勢への懸念から株式市場が下落したこと
- サプライチェーン(供給網)の混乱や地政学リスクの上昇から、資源をはじめとする物価上昇懸念が台頭したこと

投資環境について(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

世界の株式市場は下落しました。為替市場では、円が米ドル、ユーロに対して下落しました。

株式市場

グローバルの株式市場は下落しました。

期初から年末にかけては、良好な企業業績が下支えする中、主要中央銀行のテーパリング(量的緩和の段階的縮小)の開始とインフレ圧力への警戒感、新たな変異ウイルスの感染拡大等から一進一退で推移し横ばいとなりました。その後、長期金利の上昇やウクライナ情勢への懸念等から下落しました。3月は原油価格の急騰、金利上昇など悪材料が続出したものの、市場予想通りFOMC(米連邦公開市場委員会)を通過したことやウクライナとロシアの停戦協議に対する期待などもあり、株価は反発しました。期末にかけては物価統計を受けたインフレ圧力や想定を上回る利上げへの懸念、中国の主要都市での新型コロナの感染拡大等から再び下落しました。

為替市場

●米ドル・円

地政学リスクや株価下落などに受けたリスク回避的な動きから、円が買われる局面がありました。しかし、日米の金融政策の方向性の違いや金利差拡大観測を背景に大幅に米ドル高・円安となりました。

●ユーロ・円

ウクライナ情勢の悪化などから円が買われる局面がありました。しかし、ECB(欧州中央銀行)による金融政策正常化の前倒し観測や日銀の緩和姿勢の継続を背景にユーロ高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

当ファンド

主要投資対象である「グローバル好配当株式マザーファンド」を、作成期を通じて高位に組み入れました。

グローバル好配当株式マザーファンド

●株式組入比率

期中の株式組入比率は高位を維持しました。

●国別配分

個別銘柄の売買の結果ではありますが、米国を中心に北米の比率がわずかに上昇する一方、売り越しとなった香港を中心に環太平洋地域株式は減少しました。当作成期中の欧州地域の投資配分はほぼ変わらずとなっております。

●通貨別配分

個別銘柄の売買の結果ではありますが、米ドル、英ポンドの比率が上昇した一方、ユーロ、スイスフラン、香港ドルなどが低下しています。

●個別銘柄

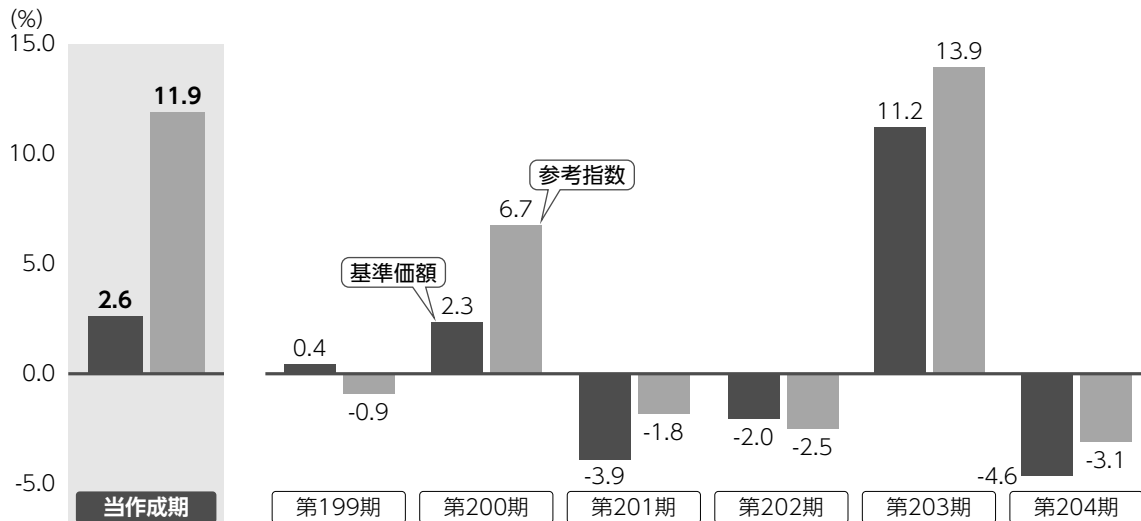
底堅い商品市況などから業績成長が期待できる素材関連銘柄を新規に組み入れました。また、高位で推移する原油価格に恩恵を受けるエネルギー株や景気鈍化が見込まれる中、業績への確信度が相対的に高い生活必需品関連や医薬品銘柄を買い増しました。他方、景気サイクルに影響を受けやすい資本財・サービス関連銘柄を売却しました。

ベンチマークとの差異について(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIコクサイ高配当指数(配当込み、円ベース)を設けています。

以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の騰落率対比



※当作成期の基準価額は分配金再投資ベース、各期は分配金(税引前)込み。

分配金について(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期	第204期
当期分配金	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率)	(0.15%)	(0.15%)	(0.16%)	(0.16%)	(0.15%)	(0.15%)
当期の収益	15	15	4	15	15	9
当期の収益以外	-	-	10	-	-	5
翌期繰越分配対象額	2,804	3,013	3,002	3,005	3,433	3,429

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金(税引前)」の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「グローバル好配当株式マザーファンド」への投資を通じて、世界各国の好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。

グローバル好配当株式マザーファンド

先進国では、金融政策の引き締めが加速しています。景気回復の勢いや、企業の予想増益率も鈍化し、市場では景気減速を織り込んでいる動きも見られます。これまでの潤沢な

流動性に支えられた世界株式も、企業の業績動向が株価により大きな影響を与える「業績相場」に移行しています。そのような投資環境下においては、個別銘柄選択の重要性が一段と増えています。

当ファンドは、主に配当利回りに着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえで、世界各国の市場平均と比べて相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などに注目し、不透明な経済環境でも増配の継続が見込める企業へも投資します。引き続き、以下の3点を重視します。

1. 「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」

- 2.「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実度が高いこと」
- 3.「E S G (環境・社会・企業統治)やS D G s (持続可能な開発目標)への取組みでも評価できること」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いだけでなく、今後、長年にわたり増配が続くという、「配当の成長」が重要です。

優れた経営を実践している「質の高い」企業

は、配当政策など株主還元への姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら、中長期の企業価値の成長(キャピタルゲイン)からも恩恵を受けることができます。

世界各国の中央銀行の金融政策は引き締めに転じ、これに呼応するかたちで年初から株式市場は値動きの荒い展開が続いています。このような環境の下、安定的な値動きや配当収益という安心感を通じた「好配当株」投資が引き続き注目される展開を予想します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	69円	0.708%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は9,767円です。
(投 信 会 社)	(32)	(0.327)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(32)	(0.327)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.054)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.030	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.030)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	3	0.032	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.032)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	2	0.025	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.022)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	78	0.795	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

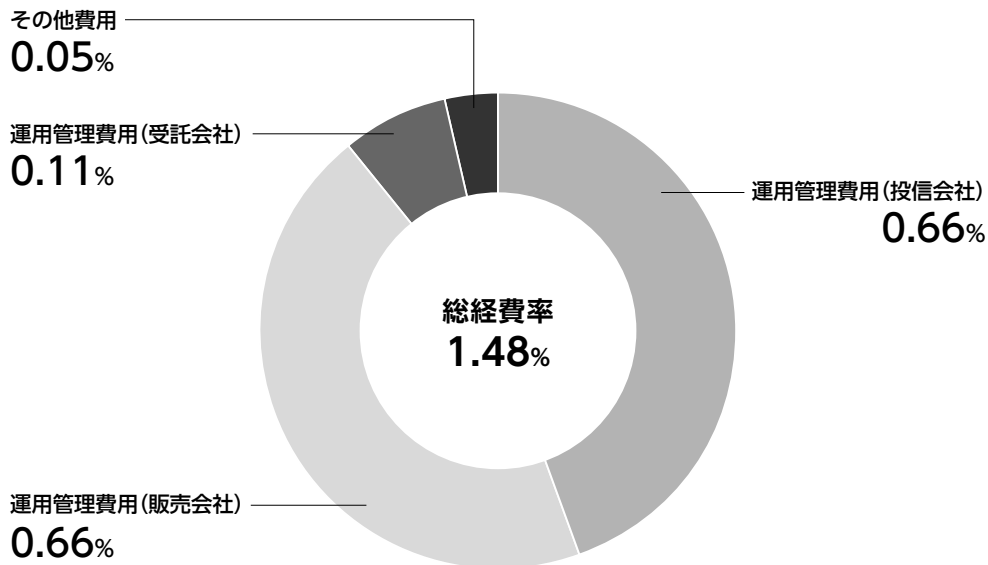
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.48%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル好配当株式マザーファンド	千口 17,965	千円 69,164	千口 98,553	千円 379,899

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

項 目	当 作 成 期
	グローバル好配当株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	2,318,309千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	7,329,163千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.31

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2022年5月12日現在)

親投資信託残高

種 類	作成期首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル好配当株式マザーファンド	千口 2,036,919	千口 1,956,330	千円 7,620,104

※グローバル好配当株式マザーファンドの作成期末の受益権総口数は1,956,330,883口です。

■ 投資信託財産の構成

(2022年5月12日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル好配当株式マザーファンド	7,620,104	99.9
コール・ローン等、その他	5,334	0.1
投資信託財産総額	7,625,439	100.0

※グローバル好配当株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(7,360,050千円)の投資信託財産総額(7,623,655千円)に対する比率は96.5%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=129.77円、1カナダ・ドル=99.93円、1オーストラリア・ドル=90.06円、1香港・ドル=16.53円、1イギリス・ポンド=158.93円、1スイス・フラン=130.55円、1ユーロ=136.58円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年12月13日)(2022年1月12日)(2022年2月14日)(2022年3月14日)(2022年4月12日)(2022年5月12日)

項 目	第199期末	第200期末	第201期末	第202期末	第203期末	第204期末
(A) 資 産	7,679,046,426円	7,814,599,517円	7,467,131,554円	7,285,431,995円	8,071,301,686円	7,625,439,396円
コール・ローン等	552,539	1,510,818	520,997	1,672,459	825,278	1,866,884
グローバル好配当株式マザーファンド(評価額)	7,678,298,970	7,808,657,439	7,459,255,905	7,279,983,760	8,067,242,538	7,620,104,422
未 収 入 金	194,917	4,431,260	7,354,652	3,775,776	3,233,870	3,468,090
(B) 負 債	21,700,952	26,743,459	29,231,748	25,010,261	24,514,211	26,142,454
未払収益分配金	11,855,705	11,802,478	11,749,013	11,723,314	11,702,341	11,604,915
未払解約金	561,883	5,756,584	7,690,208	5,262,809	3,873,723	5,149,639
未払信託報酬	9,240,724	9,142,211	9,747,549	7,987,284	8,897,092	9,344,779
その他未払費用	42,640	42,186	44,978	36,854	41,055	43,121
(C) 純資産総額(A-B)	7,657,345,474	7,787,856,058	7,437,899,806	7,260,421,734	8,046,787,475	7,599,296,942
元 本	7,903,803,361	7,868,319,114	7,832,675,855	7,815,543,214	7,801,561,229	7,736,610,487
次期繰越損益金	△ 246,457,887	△ 80,463,056	△ 394,776,049	△ 555,121,480	245,226,246	△ 137,313,545
(D) 受益権総口数	7,903,803,361口	7,868,319,114口	7,832,675,855口	7,815,543,214口	7,801,561,229口	7,736,610,487口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,688円	9,898円	9,496円	9,290円	10,314円	9,823円

※当作成期における作成期首元本額7,924,569,176円、作成期中追加設定元本額196,031,521円、作成期中一部解約元本額383,990,210円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2021年11月13日 至2021年12月13日) (自2021年12月14日 至2022年1月12日) (自2022年1月13日 至2022年2月14日) (自2022年2月15日 至2022年3月14日) (自2022年3月15日 至2022年4月12日) (自2022年4月13日 至2022年5月12日)

項 目	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期	第204期
(A) 配 当 等 取 益	△ 53円	△ 78円	△ 53円	△ 15円	△ 1円	△ 90円
受 取 利 息	2	4	4	4	-	-
支 払 利 息	△ 55	△ 82	△ 57	△ 19	△ 1	△ 90
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	41,582,644	185,474,276	△ 292,803,321	△ 141,114,114	818,286,669	△ 360,078,542
売 買 益	42,071,960	186,605,007	1,339,301	1,078,929	822,228,546	1,066,010
売 買 損	△ 489,316	△ 1,130,731	△ 294,142,622	△ 142,193,043	△ 3,941,877	△ 361,144,552
(C) 信 託 報 酬 等	△ 9,283,364	△ 9,184,397	△ 9,792,527	△ 8,024,138	△ 8,938,147	△ 9,387,900
(D) 当 期 損 益 (A+B+C)	32,299,227	176,289,801	△ 302,595,901	△ 149,138,267	809,348,521	△ 369,466,532
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,128,244,394	2,131,951,683	2,279,989,839	1,951,519,416	1,780,347,513	2,539,259,274
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,395,145,803	△2,376,902,062	△2,360,420,974	△2,345,779,315	△2,332,767,447	△2,295,501,372
(配 当 等 相 当 額)	(67,693,174)	(74,668,786)	(80,559,286)	(91,937,021)	(100,908,119)	(117,753,911)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,462,838,977)	(△2,451,570,848)	(△2,440,980,260)	(△2,437,716,336)	(△2,433,675,566)	(△2,413,255,283)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 234,602,182	△ 68,660,578	△ 383,027,036	△ 543,398,166	256,928,587	△ 125,708,630
(H) 収 益 分 配 金	△ 11,855,705	△ 11,802,478	△ 11,749,013	△ 11,723,314	△ 11,702,341	△ 11,604,915
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 246,457,887	△ 80,463,056	△ 394,776,049	△ 555,121,480	245,226,246	△ 137,313,545
追 加 信 託 差 損 益 金	△2,395,145,803	△2,376,902,062	△2,360,420,974	△2,345,779,315	△2,332,767,447	△2,295,501,372
(配 当 等 相 当 額)	(67,710,501)	(74,686,843)	(80,575,974)	(91,979,457)	(100,961,739)	(117,833,677)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,462,856,304)	(△2,451,588,905)	(△2,440,996,948)	(△2,437,758,772)	(△2,433,729,186)	(△2,413,335,049)
分 配 準 備 積 立 金	2,148,687,916	2,296,439,006	2,271,398,550	2,257,244,314	2,577,993,693	2,535,245,727
繰 越 損 益 金	-	-	△ 305,753,625	△ 466,586,479	-	△ 377,057,900

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期	第204期
(a) 経費控除後の配当等収益	9,566,417円	9,194,948円	3,157,724円	13,916,359円	17,042,792円	7,591,368円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	22,732,810	167,094,853	0	0	328,433,611	0
(c) 収益調整金	67,710,501	74,686,843	80,575,974	91,979,457	100,961,739	117,833,677
(d) 分配準備積立金	2,128,244,394	2,131,951,683	2,279,989,839	2,255,051,269	2,244,219,631	2,539,259,274
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,228,254,122	2,382,928,327	2,363,723,537	2,360,947,085	2,690,657,773	2,664,684,319
1 万口当たり当期分配対象額	2,819.22	3,028.51	3,017.77	3,020.84	3,448.87	3,444.25
(f) 分配金	11,855,705	11,802,478	11,749,013	11,723,314	11,702,341	11,604,915
1 万口当たり分配金	15	15	15	15	15	15

■ 分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税引前)	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期	第204期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金 (特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバル好配当株式マザーファンド

第34作成期（2021年11月13日から2022年5月12日まで）

信託期間	無期限（設定日：2005年5月31日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・世界の主要国の上場株式の中から好配当銘柄に分散投資を行い、配当収入等による安定収益に加え、中長期的な信託財産の成長を狙います。・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

グローバル好配当株式マザーファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIコクサイ高配当指数		株式組入 比率	純資産 総額
	期中 騰落率	期中 騰落率	(配当込み、 円ベース)	期中 騰落率		
	円	%		%	%	百万円
175期(2019年12月12日)	26,786	0.3	274.95	0.4	98.5	8,148
176期(2020年1月14日)	28,001	4.5	285.78	3.9	98.3	8,349
177期(2020年2月12日)	28,360	1.3	284.17	△0.6	98.7	8,293
178期(2020年3月12日)	22,393	△21.0	225.22	△20.7	97.8	6,401
179期(2020年4月13日)	22,974	2.6	232.75	3.3	97.8	6,507
180期(2020年5月12日)	23,101	0.6	233.95	0.5	97.5	6,523
181期(2020年6月12日)	24,005	3.9	239.93	2.6	98.0	6,752
182期(2020年7月13日)	24,682	2.8	243.70	1.6	98.3	6,893
183期(2020年8月12日)	25,844	4.7	257.19	5.5	98.1	7,182
184期(2020年9月14日)	25,955	0.4	254.17	△1.2	98.5	7,119
185期(2020年10月12日)	26,358	1.6	257.22	1.2	98.5	7,188
186期(2020年11月12日)	27,395	3.9	266.11	3.5	98.7	7,417
187期(2020年12月14日)	27,679	1.0	270.95	1.8	98.2	7,065
188期(2021年1月12日)	28,858	4.3	278.26	2.7	98.5	7,289
189期(2021年2月12日)	29,336	1.7	279.13	0.3	98.4	7,245
190期(2021年3月12日)	31,060	5.9	297.29	6.5	98.6	7,422
191期(2021年4月12日)	32,566	4.8	312.15	5.0	98.1	7,652
192期(2021年5月12日)	33,031	1.4	320.13	2.6	98.3	7,282
193期(2021年6月14日)	33,944	2.8	327.18	2.2	97.6	7,368
194期(2021年7月12日)	34,286	1.0	324.81	△0.7	97.9	7,358
195期(2021年8月12日)	35,485	3.5	330.40	1.7	98.8	7,544
196期(2021年9月13日)	34,987	△1.4	322.22	△2.5	98.1	7,348
197期(2021年10月12日)	35,360	1.1	327.31	1.6	97.8	7,337
198期(2021年11月12日)	37,694	6.6	340.92	4.2	97.7	7,678
199期(2021年12月13日)	37,899	0.5	337.88	△0.9	96.9	7,678
200期(2022年1月12日)	38,823	2.4	360.63	6.7	96.2	7,808
201期(2022年2月14日)	37,355	△3.8	354.14	△1.8	95.5	7,459
202期(2022年3月14日)	36,643	△1.9	345.38	△2.5	95.6	7,279
203期(2022年4月12日)	40,789	11.3	393.56	13.9	96.1	8,067
204期(2022年5月12日)	38,951	△4.5	381.42	△3.1	96.1	7,620

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、2010年3月31日を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIコクサイ高配当指数 (配当込み、 円ベース)		株式組入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第199期	(期 首) 2021年11月12日	円 37,694	% -		% -	% 97.7
	11月末	37,034	△ 1.8	340.92 331.09	△ 2.9	97.0
	(期 末) 2021年12月13日	37,899	0.5	337.88	△ 0.9	96.9
第200期	(期 首) 2021年12月13日	37,899	-	337.88	-	96.9
	12月末	39,195	3.4	354.79	5.0	96.1
	(期 末) 2022年1月12日	38,823	2.4	360.63	6.7	96.2
第201期	(期 首) 2022年1月12日	38,823	-	360.63	-	96.2
	1月末	37,216	△ 4.1	351.65	△ 2.5	91.8
	(期 末) 2022年2月14日	37,355	△ 3.8	354.14	△ 1.8	95.5
第202期	(期 首) 2022年2月14日	37,355	-	354.14	-	95.5
	2月末	36,978	△ 1.0	349.77	△ 1.2	95.7
	(期 末) 2022年3月14日	36,643	△ 1.9	345.38	△ 2.5	95.6
第203期	(期 首) 2022年3月14日	36,643	-	345.38	-	95.6
	3月末	40,590	10.8	383.05	10.9	96.0
	(期 末) 2022年4月12日	40,789	11.3	393.56	13.9	96.1
第204期	(期 首) 2022年4月12日	40,789	-	393.56	-	96.1
	4月末	39,910	△ 2.2	388.79	△ 1.2	96.2
	(期 末) 2022年5月12日	38,951	△ 4.5	381.42	△ 3.1	96.1

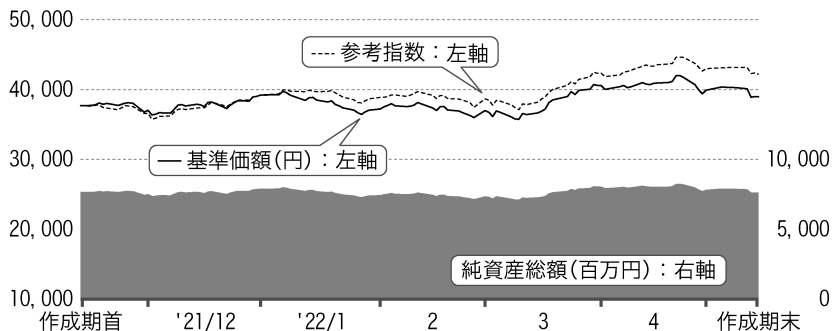
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2021年11月13日から2022年5月12日まで)

基準価額等の推移



作成期首	37,694円
作成期末	38,951円
騰落率	+3.3%

※参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因 (2021年11月13日から2022年5月12日まで)

当ファンドは、日本を除く世界の主要国の上場株式の中から、配当利回りと配当成長力に注目した銘柄選択を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません

上昇要因

- ・ 経済再開の動きから、サービスや非耐久財などの出遅れていた分野の回復が見られたこと
- ・ 原油価格の上昇から保有するエネルギー関連株が上昇したこと
- ・ 安定的な業績が評価され保有する生活必需品銘柄などが上昇したこと
- ・ 主要通貨に対し円安が進行したこと

下落要因

- ・ 長期金利の上昇やウクライナ情勢への懸念から株式市場が下落したこと
- ・ サプライチェーン（供給網）の混乱や地政学リスクの上昇から、資源をはじめとする物価上昇懸念が台頭したこと

▶ 投資環境について (2021年11月13日から2022年5月12日まで)

世界の株式市場は下落しました。為替市場では、円が米ドル、ユーロに対して下落しました。

株式市場

グローバルの株式市場は下落しました。

期初から年末にかけては、良好な企業業績が下支えする中、主要中央銀行のテーパリング（量的緩和の段階的縮小）の開始とインフレ圧力への警戒感、新たな変異ウイルスの感染拡大等から一進一退で推移し横ばいとなりました。その後、長期金利の上昇やウクライナ情勢への懸念等から下落しました。3月は原油価格の急騰、金利上昇など悪材料が続出したものの、市場予想通りFOMC（米連邦公開市場委員会）を通過したことやウクライナとロシアの停戦協議に対する期待などもあり、株価は反発しました。期末にかけては物価統計を受けたインフレ圧力や想定を上回る利上げへの懸念、中国の主要都市での新型コロナウイルスの感染拡大等から再び下落しました。

為替市場

●米ドル・円

地政学リスクや株価下落などに受けたリスク回避的な動きから、円が買われる局面がありました。しかし、日米の金融政策の方向性の違いや金利差拡大観測を背景に大幅に米ドル高・円安となりました。

●ユーロ・円

ウクライナ情勢の悪化などから円が買われる局面がありました。しかし、ECB（欧州中央銀行）による金融政策正常化の前倒し観測や日銀の緩和姿勢の継続を背景にユーロ高・円安となりました。

▶ ポートフォリオについて (2021年11月13日から2022年5月12日まで)

株式組入比率

期中の株式組入比率は高位を維持しました。

国別配分

個別銘柄の売買の結果ではありますが、米国を中心に北米の比率がわずかに上昇する一方、売り越しとなった香港を中心に環太平洋地域株式は減少しました。当作成期中の欧州地域の投資配分はほぼ変わらずとなっております。

通貨別配分

個別銘柄の売買の結果ではありますが、米ドル、英ポンドの比率が上昇した一方、ユーロ、スイスフラン、香港ドルなどが低下しています。

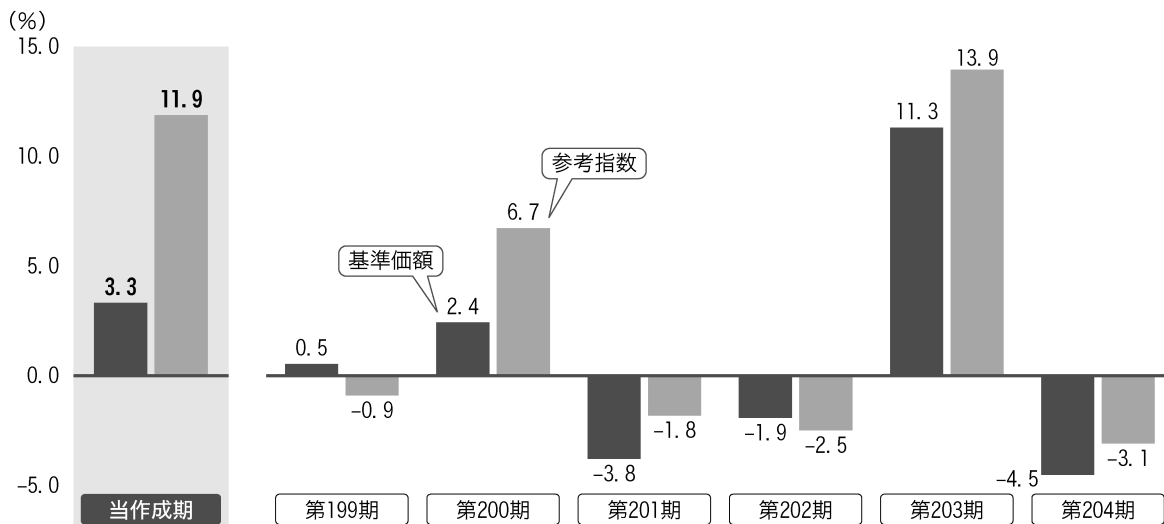
個別銘柄

底堅い商品市況などから業績成長が期待できる素材関連銘柄を新規に組み入れました。また、高位で推移する原油価格に恩恵を受けるエネルギー株や景気鈍化が見込まれる中、業績への確信度が相対的に高い生活必需品関連や医薬品銘柄を買い増しました。他方、景気サイクルに影響を受けやすい資本財・サービス関連銘柄を売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2021年11月13日から2022年5月12日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）を設けています。以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の騰落率対比



2 今後の運用方針

先進国では、金融政策の引き締めが加速しています。景気回復の勢いや、企業の予想増益率も鈍化し、市場では景気減速を織り込んでいる動きも見られます。これまでの潤沢な流動性に支えられた世界株式も、企業の業績動向が株価により大きな影響を与える「業績相場」に移行しています。そのような投資環境下においては、個別銘柄選択の重要性が一段と増しています。

当ファンドは、主に配当利回りに着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえで、世界各国の市場平均と比べて相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などに注目し、不透明な経済環境でも増配の継続が見込める企業へも投資します。引き続き、以下の3点を重視します。

1. 「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」
2. 「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実度が高いこと」
3. 「ESG（環境・社会・企業統治）やSDGs（持続可能な開発目標）への取組みでも評価できること」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いだけでなく、今後、長期にわたり増配が続くという、「配当の成長」が重要です。

優れた経営を実践している「質の高い」企業は、配当政策など株主還元への姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら、中長期の企業価値の成長（キャピタルゲイン）からも恩恵を受けることができます。

世界各国の中央銀行の金融政策は引き締めへ転じ、これに呼応するかたちで年初から株式市場は値動きの荒い展開が続いています。このような環境の下、安定的な値動きや配当収益という安心感を通じた「好配当株」投資が引き続き注目される展開を予想します。

グローバル好配当株式マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2021年11月13日から2022年5月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	11円 (11)	0.030% (0.030)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	12 (12)	0.032 (0.032)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	8 (8) (0)	0.022 (0.022) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	32	0.084	

期中の平均基準価額は38,395円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2021年11月13日から2022年5月12日まで)

株 式

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 213.39	千アメリカ・ドル 2,992	百株 446.99	千アメリカ・ドル 5,443
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 142.13	千オーストラリア・ドル 678	百株 44.36	千オーストラリア・ドル 824
	香 港	百株 -	千香港・ドル -	百株 250	千香港・ドル 11,425
	イ ギ リ ス	百株 624.65	千イギリス・ポンド 2,210	百株 142.93	千イギリス・ポンド 527
	ス イ ス	百株 -	千スイス・フラン -	百株 26	千スイス・フラン 1,062
	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
国	オ ラ ン ダ	300	414	-	-
	フ ラ ン ス	258.57	1,278	-	-
	ド イ ツ	100 (158.12)	172 (△51)	298.06	1,853

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

項 目	当 作 成 期
(a) 作成期中の株式売買金額	2,318,309千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	7,329,163千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.31

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年11月13日から2022年5月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2022年5月12日現在)

外国株式

銘 柄	作成期首		作 成 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	40.5	—	—	—	資本財
ABBVIE INC	122.89	122.89	1,867	242,337	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JPMORGAN CHASE & CO	95	95	1,122	145,644	銀行
BROADCOM INC	22.27	26.74	1,516	196,789	半導体・半導体製造装置
COCA-COLA CO/THE	210	253.14	1,627	211,258	食品・飲料・タバコ
EXXON MOBIL CORP	310.53	310.53	2,695	349,741	エネルギー
AMERICAN WATER WORKS CO INC	88.66	88.66	1,277	165,723	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	187.46	210.57	1,478	191,826	公益事業
XYLEM INC	90	—	—	—	資本財
HOME DEPOT INC	66.31	66.31	1,876	243,488	小売
S&P GLOBAL INC	20	20	651	84,560	各種金融
ELI LILLY & CO	77.2	86.2	2,471	320,696	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCDONALD'S CORP	52.79	52.79	1,290	167,448	消費者サービス
3M CO	25	—	—	—	資本財
ROCKWELL AUTOMATION INC	51.79	41.79	831	107,919	資本財
MERCK & CO. INC.	153.52	153.52	1,369	177,686	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

グローバル好配当株式マザーファンド

銘柄	作成期首		作成期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
XCEL ENERGY INC	150	—	—	—	公益事業	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	50	76.28	1,164	151,066	家庭用品・パーソナル用品	
PEPSICO INC	93	106	1,808	234,753	食品・飲料・タバコ	
CHEVRON CORP	190.27	190.27	3,104	402,863	エネルギー	
TEXAS INSTRUMENTS INC	110	116.58	1,919	249,152	半導体・半導体製造装置	
UNION PACIFIC CORP	27.22	27.22	609	79,082	運輸	
UNITEDHEALTH GROUP INC	26.54	37.82	1,838	238,597	ヘルスケア機器・サービス	
WALT DISNEY CO/THE	40	—	—	—	メディア・娯楽	
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	86.2	86.2	1,377	178,788	銀行	
ANALOG DEVICES INC	50	67.78	1,030	133,687	半導体・半導体製造装置	
AVERY DENNISON CORP	54	54	927	120,348	素材	
EATON CORP PLC	44.02	30.02	422	54,855	資本財	
ILLINOIS TOOL WORKS	17.49	—	—	—	資本財	
MICROSOFT CORP	58.9	62.65	1,632	211,829	ソフトウェア・サービス	
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	150	205	1,343	174,408	食品・飲料・タバコ	
ALLSTATE CORP	60	—	—	—	保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,821.56 32	2,587.96 25	37,254 —	4,834,555 <63.4%>	
(カナダ)		百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
MANULIFE FINANCIAL CORP	376.6	376.6	917	91,637	保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	376.6 1	376.6 1	917 —	91,637 <1.2%>	
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
BHP GROUP LTD	300	442.13	2,018	181,810	素材	
MACQUARIE GROUP LTD	44.36	—	—	—	各種金融	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	344.36 2	442.13 1	2,018 —	181,810 <2.4%>	
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円	
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	250	—	—	—	各種金融	
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	400	400	3,944	65,194	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	650 2	400 1	3,944 —	65,194 <0.9%>	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
ASHTED GROUP PLC	180	180	690	109,737	資本財	
DIAGEO PLC	104.49	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
ASTRAZENECA PLC	94.5	124.5	1,248	198,382	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	237.22	447.77	1,506	239,395	食品・飲料・タバコ	
ANGLO AMERICAN PLC	—	345.66	1,174	186,644	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	616.21 4	1,097.93 4	4,619 —	734,160 <9.6%>	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
PARTNERS GROUP HOLDING AG	7.6	7.6	777	101,500	各種金融	

グローバル好配当株式マザーファンド

銘柄		作成期首		作成期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
SIKA AG-REG		60	54	1,404	183,292	素材
ZURICH INSURANCE GROUP AG		20	—	—	—	保険
小計	株数・金額	87.6	61.6	2,181	284,792	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<3.7%>	
(ユーロ・・・オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
ING GROEP NV		571.3	871.3	773	105,697	銀行
小計	株数・金額	571.3	871.3	773	105,697	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.4%>	
(ユーロ・・・フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
TOTALENERGIES SE		242.48	381.17	1,919	262,123	エネルギー
TELEPERFORMANCE		31.8	36.58	1,132	154,629	商業・専門サービス
SCHNEIDER ELECTRIC SE		110	116.7	1,489	203,380	資本財
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI		11.11	11.11	636	86,947	耐久消費財・アパレル
VEOLIA ENVIRONNEMENT		238.08	346.48	923	126,113	公益事業
小計	株数・金額	633.47	892.04	6,100	833,193	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<10.9%>	
(ユーロ・・・ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
VONOVIA SE		158.12	158.12	540	73,793	不動産
SIEMENS AG-REG		92	—	—	—	資本財
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG		400	500	875	119,575	電気通信サービス
DEUTSCHE BOERSE AG		47.94	—	—	—	各種金融
小計	株数・金額	698.06	658.12	1,415	193,369	
	銘柄数<比率>	4	2	—	<2.5%>	
ユーロ通貨計	株数・金額	1,902.83	2,421.46	8,290	1,132,260	
	銘柄数<比率>	10	8	—	<14.9%>	
合計	株数・金額	6,799.16	7,387.68	—	7,324,411	
	銘柄数<比率>	54	42	—	<96.1%>	

※邦貨換算金額は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

グローバル好配当株式マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2022年5月12日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	7,324,411	96.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	299,244	3.9
投 資 信 託 財 産 総 額	7,623,655	100.0

※作成期末における外貨建資産(7,360,050千円)の投資信託財産総額(7,623,655千円)に対する比率は96.5%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=129.77円、1カナダ・ドル=99.93円、1オーストラリア・ドル=90.06円、1香港・ドル=16.53円、1イギリス・ポンド=158.93円、1スイス・フラン=130.55円、1ユーロ=136.58円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年12月13日) (2022年1月12日) (2022年2月14日) (2022年3月14日) (2022年4月12日) (2022年5月12日)

項 目	第199期末	第200期末	第201期末	第202期末	第203期末	第204期末
(A) 資 産	7,678,479,107円	7,813,000,567円	7,466,586,974円	7,283,771,408円	8,070,569,840円	7,623,655,394円
コール・ローン等	220,394,281	287,973,691	332,814,118	301,899,568	299,944,600	288,231,026
株式(評価額)	7,442,378,434	7,515,586,812	7,120,551,919	6,956,481,646	7,755,789,013	7,324,411,269
未収入金	-	-	-	-	3,495,936	3,584,941
未収配当金	15,706,392	9,440,064	13,220,937	25,390,194	11,340,291	7,428,158
(B) 負 債	195,999	4,432,243	7,355,977	3,776,924	3,234,694	3,468,866
未払解約金	194,917	4,431,260	7,354,652	3,775,776	3,233,870	3,468,090
その他未払費用	1,082	983	1,325	1,148	824	776
(C) 純資産総額(A-B)	7,678,283,108	7,808,568,324	7,459,230,997	7,279,994,484	8,067,335,146	7,620,186,528
元 本	2,025,989,860	2,011,348,283	1,996,856,085	1,986,732,462	1,977,798,558	1,956,330,883
次期繰越損益金	5,652,293,248	5,797,220,041	5,462,374,912	5,293,262,022	6,089,536,588	5,663,855,645
(D) 受益権総口数	2,025,989,860口	2,011,348,283口	1,996,856,085口	1,986,732,462口	1,977,798,558口	1,956,330,883口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,899円	38,823円	37,355円	36,643円	40,789円	38,951円

※当作成期における作成期首元本額2,036,919,508円、作成期中追加設定元本額17,965,093円、作成期中一部解約元本額98,553,718円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※作成期末における元本の内訳は、三井住友・グローバル好配当株式オープン1,956,330,883円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2021年11月13日 至2021年12月13日) (自2021年12月14日 至2022年1月12日) (自2022年1月13日 至2022年2月14日) (自2022年2月15日 至2022年3月14日) (自2022年3月15日 至2022年4月12日) (自2022年4月13日 至2022年5月12日)

項 目	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期	第204期
(A) 配 当 等 収 益	12,308,199円	9,732,309円	12,957,437円	22,264,589円	17,508,757円	17,034,044円
受 取 配 当 金	12,316,914	9,742,056	12,967,717	22,269,640	17,510,824	17,038,435
受 取 利 息	224	274	1,029	319	41	-
支 払 利 息	△ 8,939	△ 10,021	△ 11,309	△ 5,370	△ 2,108	△ 4,391
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	29,180,949	176,845,320	△ 306,765,042	△ 164,153,070	805,062,074	△ 377,384,569
売 買 益	238,771,343	377,573,580	161,917,363	288,093,505	884,133,983	224,317,847
売 買 損	△ 209,590,394	△ 200,728,260	△ 468,682,405	△ 452,246,575	△ 79,071,909	△ 601,702,416
(C) そ の 他 費 用 等	△ 249,719	△ 274,348	△ 292,861	△ 274,137	△ 319,806	△ 272,675
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	41,239,429	186,303,281	△ 294,100,466	△ 142,162,618	822,251,025	△ 360,623,200
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,641,095,079	5,652,293,248	5,797,220,041	5,462,374,912	5,293,262,022	6,089,536,588
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 35,153,537	△ 42,725,404	△ 43,827,043	△ 41,877,048	△ 37,357,367	△ 80,405,802
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,112,277	1,348,916	3,082,380	14,926,776	11,380,908	15,348,059
(H) 合 計 (D + E + F + G)	5,652,293,248	5,797,220,041	5,462,374,912	5,293,262,022	6,089,536,588	5,663,855,645
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	5,652,293,248	5,797,220,041	5,462,374,912	5,293,262,022	6,089,536,588	5,663,855,645

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。